

にしお 市議会だより

～あなたの気づきが明日のNISHIOをつくる～

2026
8 月号

No.163

〔編集・発行〕
西尾市議会
〒445-8501
愛知県西尾市寄住町下田22
TEL:0563-65-2182(直通)



6月定例会を6月2日から6月24日まで23日間の会期で開催しました。
6月3日、4日、5日には、20人の議員が市政について一般質問をしました。
また、6月24日には議会人事も行われ、市議会の新体制が決定しました。

CONTENTS

市議会新体制…………… 2、3
一般質問…………… 4～13
審議結果…………… 14

編集室……………15
お知らせ……………16

にしお市議会だよりは
西尾市議会のホームページ
でも見るができます。





西尾市議会 新体制

西尾市議会の新体制が決まりました



●議長
松崎 隆治



●副議長
中村 なおゆき

西尾市議会6月定例会において議会人事が行われ、議長に松崎隆治氏、副議長に中村なおゆき氏が選出されました。

また、議会選出監査委員には、中根文彦氏の選任が同意されたほか、委員長、副委員長をはじめとする各委員会の委員も決定しました。

【議長、副議長 就任あいさつ】

— 市民に開かれ、信頼される議会を目指して —

市民の皆様には、日頃より西尾市議会に対し、温かいご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

私たちは、去る6月の本会議におきまして、議員各位のご推挙により議長、副議長に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、市民の皆様の負託に応える責任の重さを改めて胸に刻んでおります。

現在、本市を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少、物価高騰、地域コミュニティの担い手不足、さらには頻発する自然災害への備えなど、これまで以上に複雑で厳しさを増しています。また、令和8年度の一般会計当初予算は前年度を上回る規模となり、子育て、教育、福祉、防災、産業振興、地域医療、公共施設の維持更新など、市民生活に直結する施策を着実に進める一方で、将来世代に過度な負担を残さない財政運営が強く求められています。限られた財源を真に必要な施策へ生かす視点も重要です。

このような時代だからこそ、議会には、行政を厳正に監視する機能と、市民の声を政策に結びつける提言機能の双方が求められます。私たちは、二代表制の一翼を担う議会として、議員間の活発な議論を大切にし、円滑な議会運営に努めるとともに、審議の過程を分かりやすく伝え、市民に開かれ、信頼される議会づくりを進めてまいります。

西尾市の未来は、行政だけでつくるものではなく、市民の皆様一人ひとりの声と参加によって形づくられるものです。地域の実情に寄り添い、誰もが安心して暮らし、子どもたちや若い世代が希望を持てる西尾市の実現に向け、議会改革にも不断に取り組みながら、誠心誠意職責を果たしてまいります。

今後とも、西尾市議会に対しまして、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

◎委員長 ○副委員長 敬称略

愛知県後期高齢者医療 広域連合議会議員	西尾市土地開発公社	会派党代表者	広報委員会	政治倫理審査会
松崎 隆治	理事 くろの 拓海 渡辺 まさし 山本 栄児 杉浦 こうき 福西 あきひと 藤井 基夫 監事 磯部 雅弘	山市 志保 神田 たかひろ 杉浦 こうき ささき えみ 小林 孝幸 中根 志信 藤井 基夫 磯部 雅弘 大塚 久美子 本郷 照代 前田 修	◎ 中村 なおゆき ○ 杉浦 こうき 山市 志保 藤田 秀徳 渡辺 まさし 神田 たかひろ 石川 まゆみ 山本 栄児 牧 博之 前田 修	◎ 筒井 登 ○ 青山 繁 神田 たかひろ 山本 栄児 牧 一心 ささき えみ 中根 志信 中村 眞一



西尾市議会 新体制

議会運営委員会

所管事項

議会運営や会議規則、委員会条例及び議長の諮問などに関する事項

◎本郷 照代
○福西あきひと
くろの拓海
細井まゆみ

中根 志信
藤井 基夫
磯部 雅弘
大塚久美子

オブザーバー

山市 志保
神田たかひろ

前田 修



●議会選出監査委員
中根 文彦

企画総務委員会

所管事項

総合政策部、総務部、資産経営局、危機管理局、会計課、議会事務局、監査委員事務局、消防本部の所管に属する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項



◎山本 道代



○山本 栄児



中根 志信



青山 繁



松崎 隆治



本郷 照代



前田 修



中村 真一

厚生環境委員会

所管事項

健康福祉部、環境部、市民病院の所管に属する事項



◎牧 一心



○藤田 秀徳



渡辺まさし



神田たかひろ



石川まゆみ



杉浦こうき



磯部 雅弘



筒井 登

文教交流委員会

所管事項

子ども部、交流共創部、教育委員会の所管に属する事項



◎小林 孝幸



○大塚久美子



くろの拓海



細井まゆみ



中村なおゆき



中根 文彦



松井晋一郎

経済建設委員会

所管事項

市民部、産業部、建設部、都市整備部、上下水道部の所管に属する事項



◎藤井 基夫



○牧 博之



山市 志保



大須賀竜也



岩下 一隆



ささきえみ



福西あきひと

一般質問 Q & A



みらい創政会

磯部 雅弘 議員



詳細はスマホで
チェック!



これからの選挙に求めること

Q 期日前投票所の増設は避けて通れない課題と考えるが、今後の方向性をどのように考えるか。

A 他市の実施状況や地区別の期日前投票率を踏まえ、商業施設なども含めて設置場所を検討し、期日前投票所の増設について可能な限り早急に進めていく。

Q 「期日前投票所の増設」と「投票時間の繰上げ」を一体で進めることで、投票機会の確保、市民利便性の向上、行財政改革、職員負担の軽減、開票結果の早期化など、多くの課題が同時に解決すると考える。選挙管理委員会として、この2つを同時に進める意思があるか。

A 同時に進めることは、投票環境の整備と事務の効率化の両面から相乗効果が期待できる。一方で、投票時間の繰上げは、公職選挙法における「特別の事情」という限定要件や憲法上の権利である選挙権の重みを考慮すれば、慎重な判断が必要である。まずは、期日前投票所の増設により、投票環境の向上を図り、開票事務機器の増設により、事務の効率化や人件費の負担軽減を進めていきたい。その実績を見極めつつ、投票時間の在り方についても、市民サービスの質や行財政改革の両面から、継続して検討していく。

期日前投票所の増設

● 投票しやすい環境を整えます

より身近な場所で投票できるよう、期日前投票所を増やします。

● 混雑の緩和・待ち時間の短縮

投票所を増設することで、混雑を緩和し、スムーズに投票できます。



あなたの一票を、もっと身近に、もっと投票しやすく。



新しい風

渡辺 まさし 議員



詳細はスマホで
チェック!



鳥獣害対策の強化を

Q 箱わなを増設し、捕獲体制を強化しないか。

A 猟友会員の皆様のご意見を伺うとともに、国費事業等の財源を有効に活用し、令和9年度には箱わなの増設ができるよう調整していく。

Q 猟友会に捕獲業務を正式に事業として委託し、計画的に捕獲を推進していく考えはないか。

A 他の自治体の先進的な事例や運用ノウハウを十分に調査し、参考にしながら、本市において安全かつ円滑に業務委託が可能となる体制づくりについて段階的に研究を進める。



緊急車両の処分における官公庁オークションの活用

Q 緊急車両の売却に積極的に官公庁オークションを活用していくことを考えないか。

A 市政経営の基本理念の一つである「稼ぐ意識」の観点から、不用となった消防車両等は、今後、官公庁オークションを積極的に活用し、持続可能な行財政運営に努める。



通学路の草刈り

Q 学校現場で把握した危険箇所が迅速に草刈り等の対応につながる仕組みを構築しないか。

A 今後は、危険箇所を把握した場合には、学校や教育委員会から道路管理者へ通報していく。

一般質問 Q & A

減税日本と無所属グループ

ささき えみ 議員

詳細はスマホで
チェック!

自主設計の促進を

Q 市で設計を行った建物の件数と、それを外部委託した場合の委託料はいくらか。

A 令和7年度は19件で、委託した場合は約3,300万円。

Q 歳出の削減と積算スキル向上につながるため、実施数を増やしていかないか。

A 自主設計できるものについては、なるべく自主設計で対応していく考えである。

持続可能な市民病院であり続けるために

Q 令和7年度は前年度に比べて、回復基調ということだが、実際の数字はどのようなか。

A 急性期の病床稼働率は6.93ポイント上昇。病院全体の病床稼働率は7.1ポイント上昇。

Q 令和8年6月に診療報酬の改定がなされるが、影響はどのようなか。

A 令和8年度は概算で2億円以上の増収が予想される。

Q 医師が補充されたことによる経営状況の変化について何う。

A 令和6年度になかった入院収益が、令和7年度には約1億9,000万円。

Q 仮に直営でなくなった場合、他会計からの借入れなどで調達する退職金はどのくらいか。

A 約30億円。

Q 市が建て替えを行う場合、どのくらいの予算が必要だと考えるか。

A 同規模の病院を建築する場合、少なくとも400億円は必要になる。



れいわ新選組西尾

山市 志保 議員

詳細はスマホで
チェック!

要支援家庭に対する本当に必要な支援の実現を

Q ひとり親家庭等日常生活支援事業の利用者が少ない要因をどのように分析しているか。また、市内のひとり親世帯数を把握するため、定期的な推計を行う考えはあるか。

A ひとり親家庭等日常生活支援事業の対象家庭は、技能習得のための通学や就職活動、疾病等の事由により一時的に生活援助を必要とされるひとり親家庭であり、対象となる家庭が限られていることもあり、利用実績は令和6年度が3世帯、7年度が2世帯であった。ひとり親世帯数がある程度把握することは可能だが、全てのひとり親世帯が本事業の対象となるものではないので、全数把握

の必要はないと考えている。

PFAS（有機フッ素化合物）について

Q より早い段階で把握・対応できるよう市として国の基準とは別に、独自基準を設けることを検討しないか。

A 配水系統ごとの水質検査において国の基準値を大幅に下回る安全な結果が続いていることから、現段階においては全国統一の指針である国土交通省の「水道事業者によるPFOS及びPFOA対応マニュアル」に基づき検査を実施することで対応していく考えである。今後、PFOS及びPFOAが水質基準値を超えるおそれが生じた場合には、速やかに専門的な評価を行い、必要に応じて基準の再検討や対策の強化を柔軟に行う。

※PFOSやPFOAはPFASの一部である。PFASは体内に蓄積しやすく自然に分解されにくいので、健康や環境への影響が懸念されている。



一般質問 Q & A

みらい創政会
中村 なおゆき 議員




詳細はスマホで
チェック!



多文化共生時代における町内会機能の再構築を

Q 外国人住民の増加に伴う地域課題として、どのような相談や苦情が寄せられているのか。

A ごみ出しや騒音トラブルの相談がある一方、外国人住民が町内会の役員・班長を担うケースも増加。「引継ぎ方法を知りたい」「ともに活動したい」という前向きな声も寄せられている。

Q 町内会機能が低下した地域での災害時の行政による救助や支援の公助は。

A 公助は機能するが、大規模災害時には道路寸断等により即時対応が困難な場合もある。平時からの近隣の助け

合いと消防団・地元企業等との連携などの支援体制の整備が重要と考える。

Q 外国人住民への生活ルールの周知は。

A 4月から窓口で、転入時「生活オリエンテーション」を開始し、町内会の役割や回覧板の仕組みを丁寧に案内している。また、6カ国語に対応したごみ分別案内も整備している。

Q 回覧板の情報伝達について、デジタル化やLINE等の活用は。

A SNS活用は非常に有効な手段であるが、当面は紙とデジタルを併用するハイブリッドな運用が適している。

Q 今後、企業・管理会社・地域・行政が連携した支援体制構築を進めないか。

A 来年度「多文化共生キーパーソン登録制度」の創設に注力していく。この事業を通じ、企業・地域・行政が連携体制を構築し、多様な課題解決に取り組んでいく。



公明党西尾市議団
山本 栄児 議員




詳細はスマホで
チェック!



本市の学校給食の提供方式の在り方について

Q 給食提供方式の違いによる地産地消及び地元納入業者への影響はどうか。

A 地産地消の推進は、給食提供方式の違いに関係なく重要な取組である。また地元納入業者への影響について、答申では、自校方式の場合は中小納入業者の参入機会の確保は容易であるが、センター方式の場合は食数が多く対応できる業者が限られるため容易ではないと評価している。

Q 地元の中小事業者が実質的に参入しやすい環境をどのように確保していく考えなのか。

A できるだけ早く情報を提供することが大切であり、対応する期間を十分に設けることで、複数業者による共同納入の組合化や事業規模の拡大など、業務形態の変更を検討することが可能になると考えている。

Q 保護者説明会及び給食センターでの試食会等で出た意見をどのように取り扱うのか。

A 「学校給食運営協議会」に報告するとともに、「学校給食の提供方式に係る基本方針」を策定する際の参考にしていきたいと考えている。また、いただいた意見は市のホームページなどで公表したいと考えている。

Q 平日に出席できない保護者のために、土曜日または日曜日の保護者説明会の開催を検討しないか。

A 教育委員会としても土曜日、日曜日の開催を前向きに検討していきたいと考えている。



一般質問 Q & A



新しい風

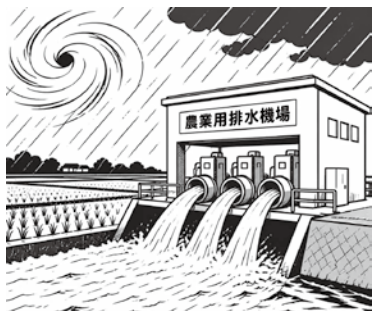
牧 博之 議員

詳細はスマホで
チェック!

農業用排水機場の運転と管理について

Q 農業用排水機場の整備状況はどのようなか。

A 市内の排水機場は県内最多数の75カ所で134基の排水ポンプが整備され、現在17カ所の排水機場において更新や長寿命化対策整備を県が実施している。



Q 農業用排水機場の運転管理における課題はどのようなか。

A 運転管理は、施設ごとに地元町内会などから紹介を受けた、142名の運転管理員によって運行しているが、運転管理員の確保が課題である。また、中東情勢緊迫化による原油価格の高騰、重油の供給不安などの課題が生じている。特に梅雨時期から台風時期までの夏場に運転が集中するので、燃料に関する問題は喫緊の課題である。

Q 運転管理員不足について対応策はどのようなか。

A 農業用排水機は、農地のたん水防除のための施設だが、市街化調整区域の雨水排水対策を検討する中で、極めて重要な施設と位置づけられている。地域に不可欠な防災施設として認識していただき、積極的な紹介をお願いし、現在の体制の維持継続に努めていく。さらなる対応策としては、運転管理員の世代交代の際には前任者と後任者の契約期間を重複させることで、知識と経験の十分な継承が行われるよう取り組んでいきたいと考えている。

Q 原油価格の高騰及び重油の供給不安への対応はどのようなか。

A 石油商業組合などと情報交換を密に行い、連携して重油必要量の確保に努める。



新しい風

小林 孝幸 議員

詳細はスマホで
チェック!

公道の路側帯等の草刈り

Q 草刈り要望が多い中、予算配分の基準は。

A 予算を効果的に活用するため、利用者の安全確保を最優先している。交通量が多く見通しの悪さが交通安全上の大きな支障となる幹線道路等を優先順位の上位とする。また道路パトロール班が市内を巡回し、緊急性の高い案件はその都度優先的に対応している。



Q 環境整備班（草刈り部隊）の活動実態は。

A 環境整備班は、町内会の要望が多い道路等の草刈りに対応するため再編した組織である。令和8年度からは人員を8人から12人の3班に強化し、草刈り範囲を公園やスポーツ施設まで広げた。7年度実績は上泥、草木の回収654件、草刈り等255件、8年度は4月に回収46件、草刈り等の依頼6件を完了している。

市LINE公式アカウントの通報システム

Q 令和7年度の実績と新たに追加したメニューは。

A 現在道路や公園の異常、動物の死骸発見など7種類である。7年度の通報件数は699件で、令和7年9月に災害に関する通報、令和8年3月に野犬等危険動物の発見の2つのメニューを追加した。また、通報全体に対し改善率は約75%であった。

Q LINEから市民が対応状況を確認できるようにしないか。

A ホームページの該当ページへ直接リンクする仕組みを整え、LINEから容易にアクセスできるよう改善する。

一般質問 Q & A



みらい創政会
大須賀 竜也 議員



詳細はスマホで
チェック!



三ヶ根山スカイラインの新たな利活用と サイクルツーリズムの推進

Q サイクルツーリズムによる地域振興へのメリットをどのように把握しているか。

A 自転車は自動車と異なり、小回りが利く上に、立ち寄りやすい場所に気軽に停車できるという特性がある。サイクリストへ周遊マップの配布等を行い、自転車ならではの「寄り道」を促していく。

Q 三ヶ根山スカイラインを自転車で走れる場所として、民間主導のもとモデルイベントを実施しないか。



A 課題も多くあるが、民間主導での実施を念頭にモデルイベントの実施に協力していく。

消防団員確保に向けた新たな支援制度と 地域防災力の維持について

Q 消防団大学生等活動認証制度はこれまでに何件活用されているのか。

A 令和2年度に1人、4年度に1人、5年度に1人、8年度に1人、合計4人に交付している。

Q 消防団大学生等活動認証制度を本市職員採用で活用しているか。

A 本市職員採用においても、本制度により認証された受験生については、社会貢献意欲が高く、団体行動や規律を身につけた有為な人材と位置づけ、採用における総合的な判断材料の一つとして活用している。

Q 消防団活動に協力する企業を顕彰する表彰制度を創設する考えはないか。

A 消防団員を輩出していただいた企業や、活動を支援していただいた企業に対する独自の表彰制度創設に向け、検討を進める。



参政党西尾
神田 たかひろ 議員



詳細はスマホで
チェック!



外国人住民増加に伴う税・保険制度及び 地域課題について

Q 市全体の滞納総額及び件数と、日本人、外国人別の状況は。

A 国民健康保険税の滞納額が約2億4,576万円、件数は1万3,692件。市民税の滞納額が約1億8,244万円、件数は1万552件。1,883人の国民健康保険税の滞納者のうち外国人は39.3%の740人、滞納額は約7,747万円。普通徴収市民税は3,060人のうち外国人は約54.9%の1,680人で、滞納額は約8,033万円。

Q 本市から海外に転出した場合の住民税はどのような。

A 賦課期日である1月1日の時点で西尾市に住所がある方は、前年所得に対して課税され納税することとなる。

西尾市障害者扶助料の停止・減額後の経過について

Q 障がい者生活支援給付金について、来年度以降はどのように考えているか。

A 令和8年度は減額分の4分の4、9年度は4分の3、10年度は4分の2、11年度は4分の1の段階的な支給を前向きに検討しており、12年度以降の支給については考えていない。

Q 削減・減額した障害者扶助料について、令和8年3月以前の基準に戻す考えはないか。

A 毎年度、3億円前後増加している障害者福祉費の財源確保のために行い、3月定例会で議決されたので、改正前の基準に戻すことは考えていない。



その他の質問

・町内会解散後の市の対応について

一般質問 Q & A

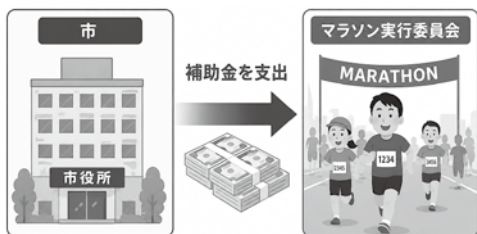
独立グループ志

杉浦 こうき 議員

詳細はスマホで
チェック!にしおマラソンの具体的な財源縮減策の
提示を

Q 令和8年度予算では、市からマラソン実行委員会へ1億円もの補助金が計上されているが、3月定例会では「今のままでは持続的な開催は難しく、財源の縮減に数値目標を持たせる」旨の市長答弁があった。その後の会議で数値目標への発言があったようだが内容はどのようなか。

A 一般財源の実質負担額を5千万円以内に抑える方針。参加料値上げ、ふるさ



と納税などで収入を増やすとともに、委託業務内容を見直す。

新たに導入された公共施設マネジメント
システムを活用するために

Q 施設を作る当初の財源内訳や借入金額、元利金償還額、起債の交付税措置などが分かる仕様にすれば、よりコストを意識した判断が可能になるのではないか。

A 現在のシステムではそれらのデータを管理する機能がない。

Q 軽微な修正はするものの、真に必要な変更は行わないなど、消極的な様子がうかがえるが、システムを最大限活用し、公共施設マネジメントを効率的に行うためにも、もう少し積極的に挑戦する姿勢を持たないか。

A 消極的な姿勢で臨んでいるわけではないが、指摘の通りシステムの整備や活用が不十分なところがあるので、しっかり取り組んでいく。

その他の質問

- ・適切な人材配置と人事評価を
- ・意欲、能力ある職員が報われる制度にすべきでは

みらい創政会

山本 道代 議員

詳細はスマホで
チェック!

地域とともにある学校づくりを

Q コミュニティ・スクールの導入状況は。

A 令和5年度に一色南部小学校に学校運営協議会を導入し、学校や地域の問題を積極的に協議している。本年度は、寺津、室場、津平、吉田、東幡豆の5小学校が導入校となり、準備を進めている。

Q 今後の展開スケジュールは。

A 令和11年度までに全35校へ拡大。具体的には、9年度は6校、10年度は5校、11年度は、残り全ての18校に導入する予定。

多世代が交流できる地域の居場所づくり
の推進は

Q 少子高齢化や地域コミュニティの希薄化といった社会背景をどのように認識しているか。

A 高齢者の単身世帯や共働き家族が増加し、地域のつながりも薄れているため、孤独・孤立化のリスクが高まっていると考える。また高齢者だけでなく、子ども達を取り巻く環境も多様化しているため、子どもにとっても家庭や学校以外にも、大人が見守り安心して過ごせる居場所が必要である。



Q 居場所づくりをどのように発展させるか。

A 高齢者が支える側として地域の子どもたちを見守る役割を持つなど、地域での相互見守りや助け合い機能の強化につなげたい。また高齢者による昔遊びの伝承や、中高生の職場体験の受入れなどを計画し、地域に根差した多世代交流を進めたい。

一般質問 Q & A



独立グループ志

細井 まゆみ 議員

詳細はスマホで
チェック!

市営住宅での孤独死後の残留物処理は

Q 残留物処理に時間を要することで、空室期間が長期化している実態はないか。

A 直近では、令和3年度に亡くなられた入居者で、連帯保証人も既に亡くなられていたことから、相続人調査等の手続きに相当の時間を要している案件が1件ある。

Q 孤独死した場合に関する本市独自の条例を制定しないか。

A 財産権や相続権といった非常に繊細かつ法的な判断を要する事案であり、これらは国家的な法秩序の中で処理されるべき性質のもので、地方自治体の条例で独自の処理ルールを設けることは、かえって法的整合性を損なう

懸念があるため、現在のところ、本市として独自の条例を制定することは考えていない。

西尾郵便局南北に広がる市街化区域の都市基盤整備について

Q 町内会で清掃を行っている排水路について、町境などでの清掃主体が曖昧になりやすい箇所について、調整・改善を進める考えはあるか。

A 町内会の境など、曖昧になりやすい箇所については、地域の歴史的背景や住民の皆様による合意形成の下で、主体的に決定されるべきものと認識している。現時点において、市が主体的に調整や改善を進めることは考えていない。



Q 市街化区域内で徴収している都市計画税について、これまでどのような都市基盤整備に活用されてきたか。

A 都市計画税は、都市計画法に基づく都市計画事業や土地区画整理事業等に充てるための目的税として、貴重な財源となっている。



日本共産党西尾市議団

前田 修 議員

詳細はスマホで
チェック!

公的責任を果たせる市民病院に

Q 昨今は、病院職員のがんばりで病院会計が好転していると同ったがどのようなか。

A 令和7年度は、全ての月で医業収益が前年同月を上回った。救急車の搬入台数も高度放射線治療も大きく伸び、急性期病床の稼働率も今年2月は95.6%と過去にない数値となった。

Q 経営形態の見直しとして、地方独立行政法人化、地方公営企業法全部適用、指定管理者制度の検討をするが、現行の方式が最適だとすれば、選択肢の一つとなると思うがどのようなか。

A 全ての方式を排除せず最適な形を検討する。

Q 碧南市は急性期から回復期へ機能転換を考えると聞かすが、西尾市民病院としては、急性期医療を強化していくことが必要ではないか。

A 地域の拠点病院として、今後さらに急性期医療に注力していきたい。

西尾駅駐輪場の整備・拡充を

Q 駅前駐輪場は密集して置いてあり、利用しにくい。名鉄に拡充を要請すべきではないか。

A 西尾駅周辺で混雑しており、解消に向け高架下の駅エレベーター南側のフェンスで囲われたスペースの活用について名鉄に打診している。

Q 駅前駐輪場の自転車置き場のピッチが狭く利用しづらい。改善すべきではないか。

A 駐輪ラックの間隔拡大は困難であるが、案内表示の改善を図っている。利用状況を注視し利用者の意見を尊重しながら、慎重に検討していきたい。



一般質問 Q & A

減税日本と無所属グループ

くろの 拓海 議員

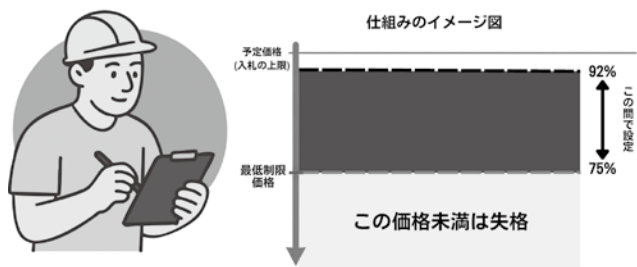
詳細はスマホで
チェック!

工事・建設コンサル入札

Q 価格競争を促すために、最低制限価格の設定について見直すべきだと思えるがどうか。

A 建設コンサルについては、今後の入札結果等を踏まえて、必要に応じて調査・検討をする。

工事・建設コンサル入札における「最低制限価格制度」の仕組み

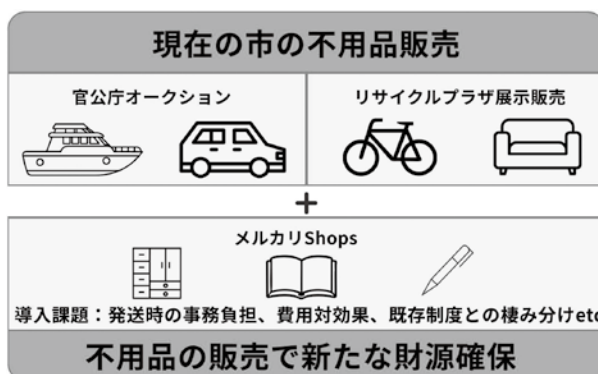


西尾市では、予定価格の「75%～92%」の間で設定されている。
令和7年度の建設コンサル入札では、57件のうち36件と約63%が最低制限価格での落札。

不用品の販売で新たな財源確保を

Q 蒲郡市を含め81自治体が不用品の販売でメルカリShopsを利用しているが、導入を検討しないか。

A 事務負担、費用対効果、既存制度との棲み分けなど、整理すべき課題もあるが、先行自治体の運用実績を研究し、導入の可能性について前向きに検討する。



減税日本と無所属グループ

石川 まゆみ 議員

詳細はスマホで
チェック!

ネーミングライツ等を活用した歳入確保と地域活性化を

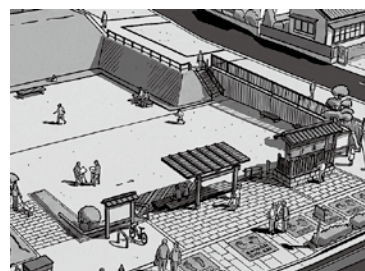
Q 現在導入されている施設以外にも、歩道橋、図書館、おもちゃ館、中央体育館、渡船場、船、総合福祉センター、グリーンセンターなどについて、今後導入する可能性はあるか。

A 他自治体においても、ごみ焼却施設への導入により、環境意識の啓発や企業のPRにつなげている先事例がある。広域ごみ処理施設の供用開始を見据え、施設の特長や想定されるネーミングライツ料等を総合的に勘案の上、導入の可能性を検討する。

Q 大手門広場について、もっと親しんでもらうために、市民に親しまれる愛称づくりや、維持管理・にぎわい創

出への民間参加という観点から、企業協賛やネーミングライツなどを取り入れる考えはあるか。

A 企業協賛については、資金面での支援や施設の活用に地域の企業と連携できることは意義のあることと考える。協賛の機会や手法等を検討する。



民間的視点の習得、課題解決力の向上を目指した市政経営に向けて

Q 市職員が民間企業等へ出向し、売上・利益を生み出す実務や経営感覚を学ぶ機会を設けることについて、市の考え方はどのようなか。

A 民間企業等への派遣や人事交流については、職員の成長のみならず、組織全体の意識改革や市政経営の質の向上にもつながる有効な手段の一つであると認識しており、先進自治体の事例も参考にしながら、市としても積極的に進めていく。

一般質問 Q & A



みらい創政会
藤田 秀徳 議員



詳細はスマホで
チェック!



矢田わくわくこども園の運営と今後の保育行政の方向性

Q 矢田わくわくこども園開園後の成果はどのようなか。

A 3歳未満児の受入れ開始とともに、早朝保育の時間を従前から30分早め、7時から利用できるように拡充した。遠方に勤務する保護者が、安心して預けられる園となったことによって、共働き世帯の子育て支援や女性の社会進出を後押しできたほか、新しい快適な施設の下で子どもたちがのびのびと健やかに成長できる保育環境が整ったことが成果であると考えている。

Q 保育行政の現状と課題をどのように認識し、今後の保育行政にどのように生かしていくのか。

A 施設面では公立保育園の老朽化対策が挙げられる。全21園の公立保育園を設置しているが、その多くが昭和40年代から50年代に設置された施設で、計画的な対策を講じる必要がある。運営面では保護者の就労状況にかかわらず子どもを保育園に預けることができる「こども誰でも通園制度」や、入園率が増加している3歳未満児の受入れ拡充とセットで進める「育休退園制度」の段階的廃止など、多様化するニーズにきめ細やかに対応する必要がある。そのためには保育士の確保は欠かせない。多くの課題はあるが、全ての入園児が質の高い保育を受け、健やかに育つことができる環境を整えていきたい。



新しい風
牧 一心 議員



詳細はスマホで
チェック!



離婚後共同親権制度の施行に伴う学校現場への対応状況は

Q 共同親権下で父母間に対立がある場合、学校は別居親への情報提供、学校行事への参加、緊急時の児童・生徒の引渡し等について、どのような基準で判断・対応をしていくのか。

A 児童生徒の最善の利益及び安全確保を最優先に、個別の事情を踏まえて対応している。子供の思い、父母双方の意向や合意状況に配慮し、関係機関等とも連携を取りながら対応する。

不登校児童生徒への学校外での学習支援と成績評価の反映を

Q 不登校が長期化している家庭のためにオンラインによる学習支援の仕組みを整備するべきと考える。児童・生徒が学びを継続し、その成果が評価につながる環境を整えないか。

A 各学校において、一人ひとりに寄り添った支援に努めており、オンラインによる学習支援も選択肢の一つ。評価対象については、教務主任会などの場で改めて周知していく。オンラインによる学習を行いつつ、不登校の長期化や、不登校の助長につながらないよう対応していく。

健康マージャンを活用した介護予防の推進を

Q 健全な健康マージャンイベントの開催のための運営形式は。

A 勝敗に応じた賞金や換金性のある景品を提供しないこと、会場内での飲酒・喫煙を行わないこと等である。参加者から会場使用料や資料代、消耗品費など実費相当分を会費として徴収することは、適切な運営と考える。



一般質問 Q & A

みらい創政会

藤井 基夫 議員

詳細はスマホで
チェック!

沿岸部の環境保全と安全を

Q 一色町生田地区の産業廃棄物最終処分場問題の現状は。

A 平成 25 年に一色町生田地区で産業廃棄物最終処分場と焼却施設の建設計画が示されてから 13 年が経過した。市、市議会、地場産業団体、市民団体などが一体となって建設に対する反対運動を続けてきた結果、現在までに設置に向けた具体的な申請手続は行われていない。令和 4 年には事業者から建設残土による整地と太陽光発電施設への計画変更方針が示されたが、市は市民の安全・安心を最優先に、当初の産廃処分場建設計画の「白紙撤回」を求めている。今後も関係団体と連携し、計画の白紙撤回を強く求めている。

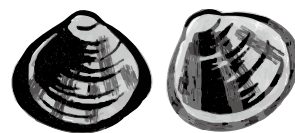
西尾市の漁業・水産業は

Q 三河湾の水質改善に向けた県の下水処理施設の栄養塩管理運転に対する市の認識は。

A 県が実施した下水処理施設の栄養塩管理運転により、良質なノリの長期間出荷や 1 日 1 隻当たりアサリ漁獲量の増加傾向などの成果が得られている。今後栄養塩類管理計画により、ノリやアサリの生産に適した環境づくりが進むことを期待している。

Q 三河湾の水質改善に向け、県との連携や市独自の対応策などの考えは。

A 県主導の広域的な取組が重要である。沿岸市町と連携して協議体制の整備を県へ働きかけていく。また、アサリ水揚げ量の回復に向け、市独自の協議会設置を検討し、地域の実情や現場の声を県の計画に反映させながら、水質改善と水産振興に取り組む。



新しい風

中根 文彦 議員

詳細はスマホで
チェック!

猛暑から市民の命を守る熱中症対策を

Q 熱中症発生場所の傾向を把握しているか。

A 令和 7 年の熱中症搬送者では、自宅などの住居が 47 件で最も多い。屋内が 37 件、屋外が 10 件と、屋内での発生が多い。

Q 熱中症救急搬送者に占める 65 歳以上の割合をどのように認識しているか。

A 過去 3 年間で高齢者は全体の約半数を占めている。暑さやのどの渇きを感じにくくなることなどから、熱中症にかかりやすい傾向がある。

子どもを守る暑さ対策は

Q 市内小・中・義務教育学校における WBGT 測定器の配置状況はどうか。

A 市内 35 校全てに 1 台以上の WBGT 測定器を配置しており、暑さ指数を確認しながら児童・生徒の安全確保に努めている。

Q 特別教室や給食室等関連施設の空調整備はどのように進められているか。

A 特別教室及び給食室の空調設備は、35 校中 21 校で整備が完了しており、令和 9 年度までに全校整備を完了する計画である。また、体育館の空調設備についても 8 年度から順次整備し、10 年度までの完了を目指している。



水資源の安定確保と渇水対策は

Q 渇水が発生した場合、本市はどの程度給水を維持できるのか。

A 浄水場や配水池が満水の場合でも、安全に給水を維持できる時間は約 12 時間程度であり、水の安定供給が重要な課題となっている。

審議結果

01 / 4月臨時会(4月 15日) で審議され可決された議案等

★西尾市固定資産評価員に服部欣悟氏を選任することに同意しました。

条例など	専決処分の承認について（西尾市市税条例の一部を改正する条例）
	専決処分の承認について（西尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
	西尾市市税条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

02 / 5月臨時会(5月 18日) で審議され可決された議案等

条例など	工事請負契約について（津波避難タワー建設工事）
	工事請負契約について（庁舎解体工事）
	工事請負契約について（令和8年度焼却施設更新工事）
	財産の取得について

意見書	西尾市一色地区の産業廃棄物最終処分場等の建設に反対する意見書
-----	--------------------------------

03 / 6月定例会で審議され可決された議案等

★人権擁護委員に、岩瀬茂樹氏、梅田 稔氏、杉本康子氏、中野裕子氏を推薦することに同意しました。

★西尾市公平委員会委員に、名倉 洋氏を選任することに同意しました。

★西尾市農業委員会委員に、高須正徳氏、松崎 勝氏、黒野君子氏、原田千代美氏、荒川真吾氏、水越雅芳氏、大西一実氏、太田孝夫氏、杉江勝徳氏、手島正治氏、榊原研一氏、松井繁之氏、小笠原正秀氏、兒玉太郎氏、黒野善久氏、倉内裕二氏、市川茂弘氏、牧 正志氏を選任することに同意しました。

★西尾市監査委員に中根文彦氏を選任することに同意しました。

条例など	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
	西尾市附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市津波避難施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	損害賠償の額の決定について
	工事請負契約の変更について
補正予算	令和8年度西尾市一般会計補正予算（第2号）
	令和8年度西尾市病院事業会計補正予算（第1号）



04 / 6月定例会に提出された請願書・陳情書

陳情書	介護報酬および障害福祉サービス等報酬の臨時改定にむけて国への意見書採択を求める陳情	議長預かり
	保育等の公定価格の見直しに向けて国への意見書採択を求める陳情	議長預かり
	三ヶ根山についての陳情	不採択
	mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情書	議長預かり
	津波避難タワーに関する陳情書	不採択
	多文化共生と言うのならせめて西尾市がやるべき事	不採択
	避けて通ってはいけないコロナワクチン問題の総括で西尾市のするべき事	不採択
	最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情	不採択
	愛知県最低賃金の適切な引き上げに愛知県が積極的な役割を発揮することを求める意見書の提出を求める陳情	不採択
	公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情	不採択
	住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情	不採択
	地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	不採択
	保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨採択
	介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置を基準とすることを求める意見書の提出を求める陳情	不採択
	教職員の長時間過密労働を解消するための実効ある施策をすすめ、年間を通じた教員の未配置を直ちに解消するための施策を求める意見書の提出を求める陳情	不採択
	2026年3月議会議案第13号 障害者扶助料廃止、減額の見直し	不採択

審議結果

05 / 議員の賛否の分かれた議案等

4月・5月臨時会及び6月定例会へ提出された議案のうち、賛否が分かれたものについて掲載します。

議案名	議決結果	会派・議員名、表決態度																												
		みらい創政会							新しい風					減税日本と無所属グループ	独立グループ志	公明党	共産党	れいわ	参政党	無所属										
		松井晋一郎	本郷照代	青山繁	磯部雅弘	藤井基夫	中村なおゆき	山本道代	藤田秀徳	大須賀竜也	松崎隆治	中根志信	中根文彦	小林孝幸	福西あきひと	牧 一心	牧 博之	渡辺まさし	ささきえみ	石川まゆみ	くろの拓海	中村眞一	杉浦こうき	細井まゆみ	大塚久美子	山本栄児	前田修	山市志保	神田たかひろ	筒井登
西尾市一色地区の産業廃棄物最終処分場等の建設に反対する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
工事請負契約について（庁舎解体工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
西尾市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	※ 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
令和8年度西尾市一般会計補正予算（第2号）（修正案）	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×
令和8年度西尾市一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○
西尾市監査委員の選任の同意について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	／	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○
最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×
愛知県最低賃金の適切な引き上げに愛知県が積極的な役割を發揮することを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×
公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×
住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情	※ 不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×
地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	※ 趣旨賛同	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×
保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	○	趣旨	趣旨	○	○	趣旨	趣旨	○	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	○	○	趣旨	趣旨
介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置を基準とすることを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×
教職員の長時間過密労働を解消するための実効ある施策をすめ、年間を通じた教員の未配置を直ちに解消するための施策を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×
2026年3月議会議案第13号「障害者扶助料廃止、減額の見直し」	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×

「○」…賛成（採択） 「×」…反対（不採択） 「趣旨」…趣旨採択 「※」…議長のため採決に加わりません。

全国市議会議長会・東海市議会議長会表彰

4月23日開催の東海市議会議長会定期総会及び5月27日開催の全国市議会議長会定期総会において、議員在職25年以上功労として筒井登議員、15年以上功労として本郷照代議員が表彰を受けられましたので、6月24日に議長より表彰状を伝達されました。



筒井登議員 本郷照代議員

広報委員会の新メンバー

広報委員会も新しいメンバーとなりました。引き続き皆様方からのご意見、ご指導いただければ日々の励みとなります。また1年、どんなことに議会が取り組んでいるのか、委員内でしっかり協議をして、伝わりやすい紙面作りに励みます。1年間よろしくお願いします。



広報委員

- ◎中村なおゆき
山市 志保
渡辺 まさし
石川 まゆみ
牧 博之
(◎委員長 ○副委員長)
- 杉浦 こうき
藤田 秀徳
神田たかひろ
山本 栄児
前田 修

西尾市議会 広報委員会

電話 65 - 2182
FAX 54 - 0311

※一般質問の記事は、質問議員から提出された原稿をもとに作成しています。

編集室

No.163

6月定例会を終え、西尾市議会は新たな体制でスタートしました。広報委員会も新メンバーとなり、市民の皆さまに議会の動きがより分かりやすく、身近に伝わる紙面づくりを目指してまいります。

今号では、正副議長の就任あいさつ、各委員会の構成、20人の議員による一般質問、審議結果などを掲載しました。

また、令和8年度議会報告会では、多くのご意見やアンケートをいただきました。「分かりやすかった」「来てよかった」という声がある一方で、説明方法や資料、音響など改善すべき点も見えてきました。

いただいた声を真摯に受け止め、今後の議会活動や紙面づくりに生かし、より読みやすく、より伝わる「市議会だより」をお届けできるよう、委員一同取り組んでまいります。ぜひご意見をお寄せください。

 お知らせ

次回9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24	25 議会運営 委員会	26	27	28 本 会 議 予算決算 委員会	29
30	31 本 会 議	9/1 本 会 議	2 本 会 議 (予備日)	3	4 企画総務 委員会 ・分科会	5
6	7 厚生環境 委員会 ・分科会	8 文教交流 委員会 ・分科会	9 経済建設 委員会 ・分科会	10	11	12
13	14 予算決算 委員会	15 議会運営 委員会	16	17	18 本 会 議	19
20	21 敬老の日	22 国民の 休日	23 秋分の日	24	25	26

会議は通常 10 時開会です。

※予定は変更になる場合があります。

表紙の写真

タイトル：愛知こどもの国絶景ブランコ

応募者：稲垣貴司様(上矢田町)

写真の説明：愛知こどもの国に作られたブランコに撮影に行
って参りました。見晴らしが良く、三河湾、西
浦半島、渥美半島がブランコに乗りながら楽し
める絶景ブランコでした。

令和8年度議会報告会を開催しました

市民に開かれたわかりやすい議会を実現するため、議会が
議会活動の状況を市民の皆様へ直接報告・説明する議会報告
会を令和8年5月9日(土)に開催しました。

第1部では3月定例会の議案等の審査状況の報告及び各
常任委員会でテーマを設定した報告が行われ、第2部では質
疑応答、意見交換を行いました。

資料やアンケート
結果等はこちらを
ご覧ください



議場見学をしませんか？

町内会などの行事、ご家族、ご友人同士
でお誘いあわせの上、お気軽にお越しくだ
さい。詳しくは、議会事務局(Tel65-2182)
へお問い合わせください。



議会を見る

放送チャンネル

ケーブルテレビ「キャッチネットワーク」
地上デジタル 112ch

日時

9月 3日(木) (8月31日一般質問)

9月 7日(月) (9月1日一般質問)

9月28日(月) (9月2日予備日)

※いずれも10時からです。

※放送日時は変更になる場合があります。

インターネットで議会を見てみよう！

市ホームページまたは
右のコードで閲覧できます。



議会を聴く

西尾市議会は、『開かれた議会』を目指
し、議会を公開しています。傍聴をご希望
の方は、議会開催日に議会事務局(6階)ま
でお越しください。

・議場での傍聴………本会議

・委員会室での傍聴…常任委員会、議会運営委
員会、全員協議会、部会

音訳版・点字版のにしお市議会だより

目が不自由な方などのために、音訳版・点
字版のにしお市議会だよりを作成し、お渡し
しています。希望者は市社会福祉協議会へお
問い合わせください。音訳版は市ホームペ
ージで公開しています。

市社会福祉協議会 (☎56・5900/総合福祉
センター内)

福祉課(☎65・2113)